

2021年11月12日

各位

会社名 株式会社 デンタス
代表者名 代表取締役社長 河野 恭佑
コード番号 (6174 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 大崎 隆
電話番号 088-657-3115

連結業績予想の修正及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社における最近の業績等の動向を踏まえ、以下のとおり、2021年5月14日付「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において開示した2022年3月期(2021年4月1日から2022年3月31日)の業績予想を修正することとしました、また、2022年3月期中間連結会計期間において、下記のとおり営業外費用を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期の連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 425	百万円 6	百万円 14	百万円 14	円銭 38.98
今回修正予想(B)	728	△33	△28	△28	△71.76
増減額(B-A)	302	△40	△42	△42	
増減率(%)	71.0	—	—	—	
(参考)前期連結実績 (2021年3月期)	361	△53	△0	△16	△44.06

2. 業績予想修正の理由

当社は、2021年5月14日公表の「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて記載のとおり、主力事業である歯科技工事業に加えて、マウスピース型矯正事業立ち上げに関するコンサルティングサービス、及び歯科クリニック向け商材の販売等、新規事業による収益の向上を目指しておりました。

しかし昨今、国内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大は収束の方向に向かっているものの、海外においては依然感染の再拡大が続いており、当社の上半期(4～9月)においても、上記新規事業、特に海外向けコンサルティング事業においてその影響が続いており、進捗が遅れる結果となっております。

また、2021年6月10日公表の「アイオニック株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて記載のとおり、新たなビジネスモデルの獲得と既存の歯科関連ビジネスの拡大を目指し、アイオニック株式会社の株式を取得し子会社化しました。

本件子会社化は、当社の中間連結会計期間末である本年9月30日をみなし取得日とし連結の対象とするものであり、10月以降当社グループの売上拡大に寄与するものの、当該取得にかかるM&A費用の計上により当該子会社化における利益面での寄与は限定的なものとなっております。

上記の結果、売上においては大きく拡大するものの、利益においては前回発表予想を下回る見込みとなりました。

（注）上記の予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる結果となる可能性があります。

3. 営業外費用の計上

前述のアイオニック株式会社の株式取得にかかるM&A費用のうち、金融機関へのシンジケートローン手数料として11,000千円を2022年3月期中間連結会計期間において営業外費用として計上することとなりました。

以上